

実現させたい 私のライフプラン

ライフイベントで考える 積立計画

結婚、住宅、教育、ゆとりある老後の生活など、ライフイベントにはお金がつかいもの。今回のミーツでは、これらライフイベントにかかるお金の目安を調査、資金計画をシミュレーションしました。あなたのライフプランの実現に、〈ろうきん〉がお役に立ちます。



1 one 2 two 3 three

マイカー



3年後には自分の車を持つぞ！

たとえば 新車車両価格

119.7 万円

※2008年最も車両登録が多かった乗用車の最低車両価格。

結婚

結婚～新婚旅行までにかかった費用 **421**万円

新生活の準備のためにかかった費用 **141**万円

合計 **561**万円

ご祝儀の平均 **224**万円

差引 **337**万円

※結婚情報誌「ゼクシィ」(リクルート発行)2008年調べ(全国平均)

住宅資金

新築住宅の平均購入額

注文住宅 **2,997**万円

マンション **2,785**万円

※住宅金融支援機構「平成20年度フラット35利用者調査報告」(静岡県)

- 住宅資金の2割を
- 目標に積立しよう

積立

積立残高のイメージ

車

結婚

住宅資金

長男誕生

入社

結婚

ライフイベント時にかかる費用とローンのイメージ

マイカーローン(利用した場合)

住宅費(賃貸マンション等)

積立プラン

現金一括プラン

毎月	ボーナス	3年後
3万円	5万円	138万円+利息

俺に任せろプラン

毎月	ボーナス	5年後
5万円	10万円	400万円+利息

諸費用+頭金プラン

毎月	ボーナス	7年後
7万円	10万円	728万円+利息

ローン活用プラン

毎月	ボーナス	1年後
2万円	5万円	34万円+利息

2人で準備プラン

毎月	ボーナス	3年後
3万円	10万円	168万円+利息

頭金プラン

毎月	ボーナス	7年後
5万円	10万円	560万円+利息

頭金だけためて
ローンを活用する方法も
あると思います！



車の買い替え資金も貯めておこう

例えば、10年で買い換えるとした場合

毎月の積立額	1万円
10年後	120万円+利息

お互いのお金を ディスクローズ (情報公開)しよう

これからのライフイベントを話し合うために、お互いのお金の情報公開が大切です。

はいー通帳



私が働いたのは
このくらいだから
ボーナスも大抵は
このくらいだよ

結婚から子どもが小学校へ
入る前が積立増額の
チャンス！頑張ろう！



マイホーム取得には、消費税(建物のみ)や、登記費用など、様々な諸費用がかかるので、余裕を持った資金計画を立てることが大切です。

積立のポイント

教育資金

教育資金の目安

	大学 (入学金等と 4年分の授業料)	大学 (生活費)	※文部科学省「こども の学習費調査／ 2006年度」、私立 大学の平成20年度 入学者に係る学生 納付金等調査結果、 日本学生支援機構 「学生生活調査／ 2004年度」
国公立	242.5万円	自宅 145.5万円	
私立	文系 381.8万円 理系 519.0万円	下宿 476.4万円	

※大学(生活費)を含める場合

大学進学に 向けて 用意しよう!

国立大学+自宅通学の場合
⇒388万円

私立大学+下宿の場合
(理系) ⇒995万円

幼稚園から高校までは、
積立を崩さず、家計の見直しで
調整しよう!
塾や習い事も給料や
ボーナスの範囲で!



小学生

中学生

高校生

大学生

長女誕生

教育資金

退職後の資金

退職後の生活資金

退職後の生活費を予想

支出 **28.3万円**

収入 **22.3万円** 公的年金などが主な収入

▲不足 **毎月6万円**

※総務省「平成21年8月家計簿からみたファミリーライフ」
60才以上の無職世帯(2人以上)の家計

退職後

長女同居

生活費
3万円
入れるね

あなたの
結婚資金に
貯めておくわ

長男自立

生活費 毎月6万円不足として20年分
⇒ **1,440万円**

住宅費 支出(生活費)の
2年分の目安として ⇒ **680万円**

予備費 支出(生活費)の
1年分の目安として ⇒ **340万円**

合計 **2,460万円**

退職金*が1,500万円とすると

準備する分 **960万円**

※退職金はお勤め先の退職金規程等を確認ください。

教育費

住宅ローン(利用した場合)

子供の結婚費用

国立プラン

毎月	1万円	18年後	216万円+利息
----	-----	------	----------

私立文系プラン

毎月	2万円	18年後	432万円+利息
----	-----	------	----------

40才から準備するプラン

●子どもの教育費用がかかる間は

毎月	1万円	15年後	180万円+利息
----	-----	------	----------

●子どもの大学卒業後から一気に貯める!

毎月	ボーナス	8万円	17万円	6年後	780万円+利息
----	------	-----	------	-----	----------

合計 **960万円+利息**

子どもが生まれてから すぐに始めることが大切

児童手当だけでも
90万円は
貯められるよ!

※所得制限があるため、詳細は
お住まいの自治体窓口
にお問い合わせください。



年金の支給が 65才以降になる方の場合

男性は1961年、女性は1966年のそれぞれ4月2日以降に生まれた方は、老齢厚生年金、老齢基礎年金の支給は65才が原則。生活するためには、「60才以降も働き続ける」、「年金の繰上げ受給を受ける」、「65才まで生活できる資産を貯める」ことが必要になります。ただし「年金の繰上げ受給」をすると、毎年もらえる年金額は減額されてしまうため、注意が必要です。

※2009年8月現在の年金制度に基づきます。

退職後の生活資金は
早い時期から
準備できると
いいね。

